

No.46で夏休みは28日間とお伝えしましたが、確かに夏休みは8月28日までけど、次の日が土日なので実質30日もありますね。なんかもうけた感じ・・・子どもたちは嬉しかったでしょう。7月いっぱい熱中症と感染症に注意しながらお勉強をがんばります。



# 大空の風



6月17日  
No.47

毎月16日はきずなの日。きずなアンケートを行いました。いじめの未然防止・早期発見を目指します。

## 2040年の未来予想図

文部科学省が今年版の科学技術白書で、20年後の未来について37項目で予測しました。それには、『遠くにいる恋人と食事のおいしさを共有したり、体が不自由でもスキーを楽しめたり、犬や猫と会話できたりするほか、自動車や工事現場の重機などが自動化される。ロボットが畑で果物や野菜を育てて収穫し、ドローンが店や自宅まで運んでくれる。』とあるそうです。ちょうど先週の学校朝会でも、子どもたちが大人になるころの未来予想図を見せたところでした。なんかわくわくしますよね。



校内研修の様子です。研究部長の中村先生が研究概要を説明し、みんなで共通理解をしています。

さて、こういう予測不可能な社会を生きていく子どもたちには、「変化に対応する力」と「変化そのものを生み出す力」が必要になってきます。一人一人の子どもたちが、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他社を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の担い手になることができるようにすることが求められています。そこで、本年度からの本校の研究主題を「**主体的・協働的に学び、心豊かに未来を切り拓く子どもの育成～キャリア教育でつなぐ特別活動と道徳科～**」



としました。本校は10年以上にわたり、特別活動を核にして道徳教育の研究に取り組んできました。本年度からは、その積み上げられた研究を発展させ、キャリア教育の視点も取り入れ、子どもたちの輝かしい未来のために、職員一丸となって研究を進めていきたいと思ひます。

左は教育委員会からの令和2年度～3年度、2年間の研究モデル校指定書です。熊本市の教育をリードできるように、子どもたちとともに日々の教育活動に励み、子どもたちの姿で研究の成果を伝えたいと思ひます。

## ただいま思案中・・・

保護者の皆さまにとっては、子どもさんの教室での様子、授業中の様子がとても気になられていますよね。また今年は休校からスタート、家庭訪問もありませんでしたので、担任とじっくり話す機会もなく、「どんな先生なんだろう・・・」と思われている方もいらっしゃると思ひます。まだまだ保護者の皆様には、感染防止のため来校を控えていただいておりますが、学校での子ども姿を見たい！という親心もすごくよくわかります。今、職員とともに、「どうしたら授業参観ができるか」「学級懇談ができるか」感染防止対策を練りながら思案中です。家庭訪問の代わりに面談もやる予定です。もうしばらくお待ちくださいね。



朝顔第1号。1年生は朝から水かけ。とても大事に育てていますね。よいことです。



掃除時間。ひまわり組さんを6年生がお手伝い。黙って一生懸命掃除をします。素晴らしい態度です。さすが6年生だ。お手本です。